

平成19年度「専修学校を活用した再チャレンジ支援推進事業」成果報告書

事業名	専門技術を職業としていた人が、メンタリングスキルを修得し新たな人間力戦略を展開できる実践事業		
法人名	学校法人エール学園		
学校名 ((2) のみ)	エール学園		
代表者	理事長 長谷川 恵一	担当者 連絡先	常國 直久 TEL06-6647-3106

1. 事業の概要

激動の時代にあつて、今まで第一線で活躍してきた団塊の人たちが、これから人生の第二ステージに進出していくときには新たな価値観や時代のニーズに合った”総合の人間力”が必要となる。今まで温存してきた価値観や対応力では新しく飛び込む職場や社会にはそのまま通用しがたいものがあるからである。第二ステージに再チャレンジしていくためには、活力のある総合的な見地にたった人間力が求められている。このためには「統合の5つの人間力」を中心としたスキルでキャリアアップしていくことが必要不可欠である。この教育プログラムはこれら社会人のキャリアアップのニーズに応えるためのものである。メンタリングはまさにこうしたニーズに十分応える内容を具備している。

2. 事業の評価に関する項目

①目的・重点事項の達成状況

中高年齢者が新しいステージに向かって再チャレンジしていくためには、何よりもそのステージに向かっての取り組み意欲である。このプロジェクトでは、新しいステージで活力を持って輝いて生きていくための「人間力を高めること」を基本的な目的としている。新しい酒は新しい革袋に詰めなければならない。今までのパラダイムから、新しい時代、新しいステージに向けて“パラダイムシフト”することが求められている。「人間力」は5つの要素で構成されていて、5つの力・5つの要素を総合的に発揮することにより、新しいステージでの「人間力を高めること」が達成できることになる。その「5つの力・5つの要素とは、知力(IQ)、感力(EQ)、体力(BQ)、場力(FQ)、活力(SQ)のことである。人間力を高めるための重点事項は次の12項目とし、期間内に全て達成した。そして重点事項として取り上げた中に、人間力としてあげた5つの要素が全て含まれていてこれらを適切に且つ有機的に組み合わせて実施した。

(1)重点事項

1. メンタリング概論 2. ミッションマネジメント 3. パラダイムシフト 4. ナレッジマネジメント 5. メンタリング三つの行動基準 6. プラス受信・プラス思考 7. ライフワークバランス 8. 笑いと健康 9. 笑いと生きがい 10. EQ(感性)選択理論 11. コミュニケーション 12. 東洋心理・東洋医学

これらの重点項目をマスターすることにより、多様な人生またいかなる人生展開や状況変化にあつても柔軟に対処できるようになっている。そして何よりも第二の人生ステージで輝いて生きていけるように指導・支援・後押しを実施した。

(2)目的・重点事項の達成状況

- ・新しい人生を生き抜くための・ミッション、ビジョン、バリューをもてるようになった。
- ・メンタリングの三つの行動基準のマスター・ライフワークバランスが考えられるようになり新しいライフデザインやキャリアデザインが可能になった。
- ・長寿社会の進展に向けて自信と自覚のもとに一步を踏み出した。
- ・新しい意識のもとで、中高年齢者および若年齢者をリードしていくという意識の向上と実践。

②事業により得られた成果

参加者の目的意識と参加状況により、今年度は「土曜日コース」と「日曜コース」の二つのコースを実施した。それぞれのコースは、一日6時間講座として一ヶ月に一回～二回開講し12講座・7日間実施した。毎回アンケートを実施し、参加者の意見や意向を次の講座に生かした。また、講座の回を追うごとに参加者の「人間力の向上」がはっきり読みとれていった。このことは、現行の社内は勿論、新しいステージへの移行に際しても、この「教育プログラム」で学んで身につけてものは、十分その力が発揮できるものと考えられる。参加者の学習態度やアンケートからは学習の達成感や人生への活用意欲が十分読みとることができる。そして社会に対して大きなインパクトや成果が期待できる。

[参加者のアンケートの集計結果]

◎「人間力発揮のメンタリング講座」はあなたにとって役に立ちましたか？

1. 大変役に立った(21名)
2. 役に立った(6名)
3. あまり役に立たなかった(0名)
4. 役に立たなかった(0名)

◎受講前と受講後であなたの意識や行動に変化がありましたか？

1. 非常に変化があった(12名)
2. 変化があった(11名)
3. あまり変化がなかった(4名)
4. 変化がなかった(0名)

◎仕事、地域、家庭で活用する、活用したい事例

1. 企業研修を通して大いに活用する。 2. 生涯学習の場面において活用する。 3. シニアサークル活動において活用する。 4. ライフプランニングを家庭で学校で活用する。 5. 地域ボランティアの場面で活用する。 6. 病気(特にガンなど)の時に活用する。 7. セカンドライフの場面で活用する。 8. 健康管理の場面で活用する。

◎こんな講座の開催を希望する。(開講希望事例)

1. ヒューマン(人間力)教育
2. メンタリングⅡ講座
3. 東洋心理Ⅱ講座
4. コミュニケーションⅡ講座
5. 子供用メンタリング教育
6. 中級メンタリング教育講座
7. ライフプランニングⅡ講座

③今後の活用

「人間力を高める教育プログラム」は、現在社会のあらゆる階層でその必要性を切望しているものである。中高年齢層向けの「熟年メンタリング」はいうに及ばず、若い母親を対象にした「ヤングmamaメンタリング」や若年求職者向けの「ヤングジョブメンタリング」さらには青少年を対象にした「君たちの生き方メンタリング」など、メンタリングが期待され活用できる舞台は無数の広がりを見せている。

④次年度以降における課題・展開

講座開催中の参加者からや、アンケート結果から「社会人のキャリアアップ教育プログラム」の継続実施の要求が強い。激動の変化が激しい社会にあって、今回の講座は非常に“社会のニーズ”合致した、時宜に合ったものと考えられる。

「美しい日本」を志向するためには、メンタリングに基礎に据えた今回の「教育プログラム」の継続実施を切望ものである。

3. 事業の実施に関する項目

①ニーズ調査等

事業の実施に当たっては、広範な層や各種のニーズを持っている社会人を対象としてニーズ調査や広報活動を実施した。その主な機関や機構および関係先は次の通り。これらの関係先から定員を上回る参加の申し込みがあった。

①大阪府教育委員会・記者クラブ(傘下のマスコミ34社) ②大阪NPOセンター ③大阪生涯学習センター(梅田・難波・弁天町・天王寺) ④読売新聞社 ⑤読売TV ⑥日本経済新聞社・大阪 ⑦関西TV ⑧雇用能力開発協会関西センター ⑨NHK・大阪 ⑩久保田鉄鋼 ⑪平成17年度“管理能力向上コース”参加者全員 ⑫エール学園 ⑬異業種交流会“風の会” ⑭異業種交流会“NAviの会” ⑮異業種交流会“友遊会” ⑯懇親会“おむすびの会” ⑰経営技術コンサルタント協会 ⑱しあわせプレニングプロジェクト

②カリキュラムの開発

「人間力を高める」という基本理念のもとに、「国際メンターシップグラジュエートスクール」で実施された講座を基礎として、12の講座が開講されカリキュラムが開発された。

- ①メンタリング概論(・メンタリングとは? ・5つの人間力 ・指示、コーチ、支援、委任 ・人間学のゴールデnrルール ・人間の在り方Be)
- ②ミッションマネジメント(・組織のミッションステートメント ・ミッション、ビジョン、バリュウ ・戦略志向 ・メンターの行動スタイル)
- ③パラダイムシフト(・知の枠組みづくり ・二極対立文明論 ・パラダイムシフトとの考え方 ・社会の変化とスピード ・ブレークスルー思考)
- ④ナレッジマネジメント(・ナレッジの定義 ・データ、情報、知識、知恵 ・暗黙知、形式知 ・ナレッジの種類 ・ナレッジの表出パターン ・ナレッジ実演)
- ⑤メンタリング三つの行動基準(・見本、信頼、支援 ・メンターがメンティーの活動、行動を支援する)
- ⑥プラス受信・プラス思考(・ポジティブシンキング ・ポジティブアクション ・自立型人材と依存型人材)
- ⑦ライフワークバランス(・ライフデザイン ・人生時間 ・未来志向 ・問題と向き合う ・キャリアデザイン ・ライフデザインからライフプランへ)
- ⑧笑い与健康(・ガン患者とモンブラン ・NK細胞を元気にする ・笑いの医学的効用 ・オーダーメイド医療 ・ガン治療の千百人集会)
- ⑨笑い生きがい(・楽しい人生とは楽しいことをいっぱいやった人のもの・女に学ぶ男の生き方 ・体内記憶、誕生記憶)
- ⑩組織に活かすEQ(感性)
(・人間力5つの力 ・EQとは ・4つに分類されるEQ能力 ・思考能力と感情能力)
- ⑪コミュニケーション(・内的コミュニケーションと外的コミュニケーション ・言葉のアファメーション ・言葉のボクシングより言葉の合気道を！)
- ⑫東洋心理・東洋医学(・東洋心理の性格 ・アーユルバーダ ・性格、気質、体質 ・性格分類 ・五行性格論 ・五層心理 ・東洋医学の考え方)

③実証講座

カリキュラムに沿って、下記日程と内容で各講師が講座を担当した。

受講者の要望を取り入れて、土曜日開催の〔Aコース〕と日曜日開催の〔Bコース〕を平行して開講した。

- ・講座名 「人間力発揮のためのメンタリング講座」
- ・参加人員 〔Aコース〕20名 〔Bコース〕30名
- ・講座時間 ①午前の部 9:30～12:30 ②午後の部 13:30～16:30
- ・会場 エール学園1号館

〔Aコース〕

- 第1回:10月 6日(土)①メンタリング概論(大野雅之) ②ミッションマネジメント(大野雅之)
- 第2回:11月17日(土)①パラダイムシフト(小池喜四雄) ②ナレッジマネジメント(小池喜四雄)
- 第3回:11月24日(土)①三つの行動基準(釣島恭子) ②プラス受信・プラス思考(鄭京淑)
- 第4回:12月22日(土)①ライフデザイン(山元君枝)②キャリアデザイン(山元君枝)
- 第5回: 1月12日(土)①笑いと健康(昇幹夫) ②笑いと生きがい(昇幹夫)
- 第6回: 1月19日(土)①EQ論(李順葉) ②コミュニケーション(瀬戸礼子)
- 第7回: 2月23日(土)①東洋心理(安川雅章)②東洋医学(安川雅章)

〔Bコース〕

- 第1回:10月21日(日)①メンタリング概論(大野雅之) ②ミッションマネジメント(大野雅之)
- 第2回:11月18日(日)①パラダイムシフト(小池喜四雄) ②ナレッジマネジメント(小池喜四雄)
- 第3回:11月25日(日)①三つの行動基準(釣島恭子) ②プラス受信・プラス思考(鄭京淑)
- 第4回:12月16日(日)①ライフデザイン(山元君枝)②キャリアデザイン(山元君枝)
- 第5回: 1月13日(日)①笑いと健康(昇幹夫) ②笑いと生きがい(昇幹夫)
- 第6回: 1月20日(日)①EQ論(李順葉) ②コミュニケーション(瀬戸礼子)
- 第7回: 2月24日(日)①東洋心理(安川雅章)②東洋医学(安川雅章)

④その他

- ・毎回の講座風景をデジタルカメラで写真撮影し、来年度の参考のために記録に残している。
- ・毎回の講座風景をビデオカメラで撮影し、来年度の企画立案の参考にするために記録として残している。